



ID: 1405

科目名	経営の実際(特講)Ⅱ【26年度生用】			コード			
英語表記	Actual condition of management Ⅱ						
担当教員名	大鷲 勝威			年度	平成26年度		
基準年次	4年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
経営危機、M&A(買収・合併)、社長交代 — など経営問題が新聞に掲げない日はまずない。そこで、企業の直近のニュース(グローバルな観点を重視して選ぶ)を基に、そこから派生する問題を掘り下げて行く。							
到達目標							
『企業30年説』を地で行くように、世界の企業が経営危機 → 倒産に到るケースが後をたたない。「この企業はつぶれない」は神話にすぎないことを、自分の進路を決める上でも肝に銘じてもらいたい。							
授業計画							
第1回	リーマン・ショックから6年、世界・日本経済は(経営)は今						
第2回	消費税増税、2015年10月の10%引き上げはどうか						
第3回	政府と企業経営者は景気をどう読んでいるか						
第4回	シリーズ「企業研究」①タイムリーな企業から選抜する						
第5回	シリーズ「企業研究」②タイムリーな企業から選抜する						
第6回	シリーズ「企業研究」③タイムリーな企業から選抜する						
第7回	社会法(改正点を中心に)						
第8回	コーポレートガバナンス(企業統治)						
第9回	企業コンプライアンス(法令遵守)						
第10回	企業業績急回復に死角はないか						
第11回	シリーズ「企業研究」④タイムリーな企業から選抜する						
第12回	シリーズ「企業研究」⑤タイムリーな企業から選抜する						
第13回	シリーズ「企業研究」⑥タイムリーな企業から選抜する						
第14回	なぜ今、女性管理職						
第15回	授業の総括と試験について						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席(授業態度)と試験で50%ずつが基本			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				50		50	
授業外学習			テキスト、教材				
			原則として、毎回A4版一枚にまとめたレジュメ、参考資料の配付を予定している。				
参考書			受講生へのメッセージ				
松下幸之助の著書はいまでもよく経営者によく読まれている。			経済ニュースに敏感になること、毎日、新聞の経済面を読む習慣をつけるだけでも効果はある。				
キーワード							